

2026年度 通信教育実施計画

教科	理科	科目名	科学と人間生活	単位数	2 単位
教育目標	自然の事象と人間との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物現象に関する観察・実験を通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に関する興味・関心を高める。				
スクーリング	8 時間	合格時間数	8 時間	教科書名	東京書籍 科学と人間生活
レポート	6 通	合格通数	6 通	副教材名	なし
メディア学習	6 通	合格通数	6 通	その他教材	なし
評価	5段階評価、観点別評価の実施			単位認定試験	9月・2月

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習
4月	第1編 生命の科学 第1章 微生物とその応用	さまざまな微生物の存在とその働き、そして人間生活とのかかわりについて学ぶ	前期 4 回		
5月	ヒトの視覚と光による影響	ヒトの目の構造やはたらきについて学ぶ		No.1	NO.1
6月	金属の性質とその再利用	金属の種類や性質について学ぶ		No.2	NO.2
7月	プラスチックの性質と分類	プラスチックの種類や性質、そして再利用について学ぶ		No.3	NO.3
8月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
10月	光の進み方とその見え方、目に見える光と色の見え方	身の回りにある光の性質を利用した事例をもとに、光の性質と人間生活とのかかわりについて学ぶ	後期 4 回	No.4	No.4
11月	熱の性質とその利用	安全に、快適に、効率的に熱を利用するために、熱の性質と人間生活とのかかわりについて学ぶ		No.5	No.5
12月	宇宙や地球の科学	自然景観の成り立ちやさまざまな自然災害とその対策について学ぶ		No.6	No.6
1月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
2月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			